

ユーザー各位

福井コンピュータ株式会社
福井コンピュータスマート株式会社

McAfee Endpoint Security 環境下で TREND-POINT が起動しない

(「適応脅威対策」の項目を追記(2020/10/02))

いつも弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

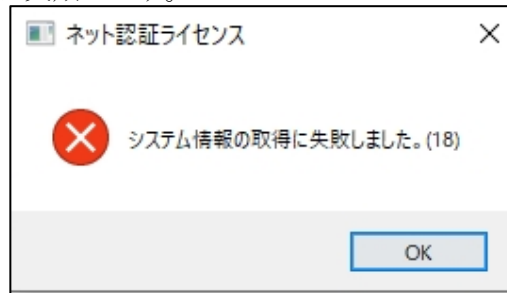
McAfee 社の Endpoint Security 環境下で、TREND-POINT が起動しない症状が発生しております。

つきましては、下記に McAfee Endpoint Security の設定変更での回避方法をお知らせします。
大変お手数ですがご対応いただきますよう、よろしくお願いします。

記

■ 障害内容

ウィルス対策ソフトである、McAfee Endpoint Security 環境下の PC において、TREND-POINT を起動すると、「システム情報の取得に失敗しました」のメッセージが表示され、TREND-POINT の起動に失敗します。



なお、McAfee Endpoint Security の停止および、TREND-POINT がインストールされているフォルダに対して「除外設定」を行っても、症状が発生します。

■ 対象製品

TREND-POINT

■ 回避方法

◇「脅威対策」および「適応脅威対策」の「AMSI を有効にする」のチェックを OFF します。



1. 「ステータス」－「脅威対策」を選択し、「設定」－「脅威対策」にて、「マルウェア対策 スキャンインターフェース」－「AMSI を有効にする（高度なスクリプト スキャンを実行）」のチェックを OFF にし、画面上の「適用」ボタンを押します。（以前の案内項目）



2. 「ステータス」－「適応脅威対策」を選択し、「設定」－「適応脅威対策」にて、「Real Protect スキャン」－「高度なスクリプト スキャンを有効にする (AMSI を含む)」のチェックを OFF にし、画面上の「適用」ボタンを押します。（新規追加項目）



3. McAfeeEndpoint Security を再起動します。

■ 原因

McAfee Endpoint Security 側での誤認識と推定しておりますが、現在詳細を調査中です。
プログラム側での対応を含め、進展がありましたら当該お知らせに追記します。

本案内に関するご質問は、福井コンピュータグループ総合案内までお問い合わせください。

▼福井コンピュータグループ総合案内

<https://hd.fukuicompu.co.jp/common/support/grsogo.html>

以上

※なお、McAfeeEndpoint Security の運用状況によっては、「クライアント」PC に上記設定を施しても、「管理者コンソール」側で作成した「ポリシー」を一定周期でクライアント PC に適用される場合があります。この場合の概要は次ページを参照してください。

管理者コンソール側での設定方法

1. 管理コンソールにログインし、ポリシー設定を以下の通り行います。

※ポリシーが「McAfee Default」の場合、内容を編集できないため、事前にポリシーを複製して割り当てておく必要があります

2. 左側の[システムツリー] - [該当のグループ] を選択し、「ポリシー」タブを選択します。



3. 製品名「Endpoint Security Threat Prevention」、カテゴリ「オンアクセス スキャン」のポリシーを選択します。

4. 左上[詳細を表示] をクリックし、「マルウェア対策スキャン インターフェース」の[AMSI を有効にする (高度なスクリプトスキャンを実行)のチェックを外して右下の「保存」を押します。



6. 製品名「Endpoint Security Adaptive Treat Protection」、カテゴリ「オプション」のポリシーを選択します。

7. 左上[詳細を表示]をクリックし、「Real Protect スキャン」の[高度なスクリプト スキャンを有効にする (AMSI 統合を含む)]のチェックを外して右下の[保存]を押します。

